

令和3年11月1日

学生団体代表者各位

学 生 部
スポーツ振興センター

新型コロナウイルス感染症対策について (22)

大阪府の新規感染者数の減少等に伴い、令和3年10月25日付で大阪モデル「緑信号」へ変更されました。しかしながら、ワクチン接種完了者に対して、ブレイクスルー感染は一定の割合で発生しており、そのうちの約80%は無症状であることが示されています。自身が知らないうちに他者へ感染させてしまう危険性が潜んでいる点、再度の感染拡大も想定される点から、10月25日以降の活動についても、「コロナ禍における課外活動の活動基準」の「区分3」での活動を継続としておりましたが、令和3年11月8日以降は、大学の入構基準の緩和に合わせ、「区分2」での活動を認めます。

なお、大阪府の要請では、感染リスクの高い行動、特にクラスター発生のリスクがある部活動（特に、合宿や練習試合）、前後の会食などについて、感染防止対策を徹底することが求められておりますので、感染対策は今後も継続する必要があります。

各クラブにおいて文書化されているコロナ感染症対策及び各競技団体や各文化芸術団体等の関係機関が作成しているガイドラインを遵守して、課外活動において、クラスターを発生させることの無いよう注意して活動してください。

大学からの指示を遵守できない学生団体については、活動を認めない可能性があることをご承知おきください。

また、下記事項についても遵守するよう、全部員への周知徹底をお願いいたします。

記

1. 外部団体への施設貸出は引き続き禁止とします。
2. 複数人での飲食を伴う行事は認めません。
3. 発熱又は風邪のような症状がある場合は通学を控え、検査受診を行ってください。
4. ワクチン未接種の方は、抗原検査又はPCR検査を活用（3日毎を目安）して、陰性であることを確認してください。なお、ワクチン接種済みであっても、抗原検査又はPCR検査を定期的（1週間毎を目安）に活用することを推奨します。
5. 普段の生活においても感染防止対策（不織布マスクの着用、手指消毒等）を徹底してください。また、飲食時（「黙飲食」の徹底）や休憩時、喫煙所、更衣室などでマスクを外しての会話は慎んでください。

※ マスクは「不織布マスク」を常時正しく着用してください。

6. 外出・移動する場合は、規律ある行動を徹底してください。
7. 部員が、新型コロナウイルス感染症の陽性者（疑いを含む）及び濃厚接触者（同居人・友人含む）となった場合は、本人からメディカルサポートセンターへメール（メールアドレス：hoken@itp.kindai.ac.jp）もしくは電話（TEL：06-4307-3075）にて連絡するよう指導してください。
8. 添付資料
 - ・コロナ禍における課外活動の活動基準（令和3年6月21日以降）

以 上

区分	想定するレベル	課外活動の活動範囲			
	キャンパス所在地への要請状況	基準	行事	部室等 人数制限	その他
6	<p>・政府による「緊急事態宣言」の発令、大学・学校等への休業要請、外出自粛・往来自粛要請</p> <p>・自治体による独自の「緊急事態宣言」の発令、大学・学校等への休業要請、外出自粛・往来自粛要請</p>	<p>活動中止（オンラインでの活動を除く）</p> <p>※ 課外活動施設への立入禁止</p>	対面型の行事・イベント・合宿等は中止または延期	原則立入禁止 (1人/10㎡)	
5	<p>・政府による「緊急事態宣言」の発令、外出自粛・往来自粛要請</p> <p>・自治体による独自の「緊急事態宣言」の発令、外出自粛・往来自粛要請</p> <p>・上記以外の場合において、自治体等から大学等における新型コロナウイルス感染症への対応に関する留意事項で、課外活動への自粛要請が出た場合</p>	<p>活動自粛（オンラインでの活動を除く）</p> <p>※ 指導者からの要請に基づき、指導者管理監督のもと、国及び自治体からの課外活動に対する制限内での活動を認める。活動人数は、必要最小限とし、練習に時間制限を設ける。</p> <p>※ 感染リスクの高い活動（組み合わせることが主体となる活動、身体接触を伴う活動、大きな発声や激しい呼気を伴う活動）は原則禁止</p> <p>※ 各競技団体や各文化芸術団体等の関係機関が作成しているガイドライン等を遵守する。</p> <p>※ コロナ感染症対策の徹底及び学内のルールに則る範囲での活動とする。</p>	自主開催行事（対面型の行事・イベント・合宿等）の中止または延期	1人/8㎡	<p>・練習を希望する部員は、本人及び保護者の同意書を必要とする。</p> <p>・都道府県を跨ぐ移動は控える。</p> <p>※ 事前に申請し、許可を受けることを条件とし、会計業務等運営上の必要が認められる業務については、許可する。</p>
4	<p>・政府による「まん延防止等重点措置」の発令、外出自粛・往来自粛要請</p> <p>・自治体による独自の「まん延防止等重点措置」の発令、外出自粛・往来自粛要請</p> <p>・大阪モデルでの赤信号</p> <p>※ 自治体等から、大学等における新型コロナウイルス感染症への対応に関する留意事項で、課外活動への自粛要請が出ていない場合</p>	<p>※ 国及び自治体からの課外活動に対する制限内での活動を認める。ただし、感染リスクの高い活動（組み合わせることが主体となる活動、身体接触を伴う活動、大きな発声や激しい呼気を伴う活動）については、指導者からの要請に基づくものとする。</p> <p>※ 各競技団体や各文化芸術団体等の関係機関が作成しているガイドライン等を遵守する。</p> <p>※ コロナ感染症対応の徹底及び学内のルールに則る範囲での活動とする。</p> <p>※ 課外活動施設の利用に際し、時間制限・人数制限等を設ける。</p>	<p>自主開催行事（対面型の行事・イベント・合宿等）の中止または延期</p> <p>※ 事前に相談があり、感染対策を徹底しており、必要と認められた場合は、この限りではない。ただし、感染リスクの高い活動、合宿及び複数人での飲食を伴う行事を除く。</p>	1人/6㎡	<p>・課外活動施設の利用は、別紙の施設利用時間を参照</p>
3	<p>・大阪モデルでの黄信号</p>	<p>※ 国及び自治体からの課外活動に対する制限内での活動を認める。</p> <p>※ 各競技団体や各文化芸術団体等の関係機関が作成しているガイドライン等を遵守する。</p> <p>※ コロナ感染症対策の徹底及び学内のルールに則る範囲での活動とする。</p>	<p>各施設の利用制限に応じ、自主開催行事を可能とする。</p> <p>ただし、3人以上で一室を使用する合宿等は避ける。</p> <p>複数人での飲食を伴う行事は認めない。</p>	1人/5㎡	<p>・課外活動施設の利用は、別紙の施設利用時間を参照</p>
2	<p>・大阪モデルでの緑信号</p>	<p>※ 国及び自治体からの課外活動に対する制限内での活動を認める。</p> <p>※ 各競技団体や各文化芸術団体等の関係機関が作成しているガイドライン等を遵守する。</p> <p>※ コロナ感染症対策の徹底及び学内のルールに則る範囲での活動とする。</p>	<p>各施設の利用制限に応じ、自主開催行事を可能とする。</p> <p>ただし、複数人で一室を使用する合宿等は部屋割り人数を厳守し、施設のコロナ対策を遵守して行動する。</p> <p>複数人での飲食を伴う行事は認めない。</p>	1人/4㎡	<p>・課外活動施設の利用は、別紙の施設利用時間を参照</p>
1	<p>・平常時</p>	通常どおり	通常どおり	—	通常どおり

※ 大学キャンパス内及び課外活動施設への立入禁止が出た場合はいずれの場合も、活動自粛とする。

※ 活動に際し、各競技団体や各文化芸術団体等の関係機関が作成しているガイドライン等を遵守する。

※ コロナ感染症対策の徹底及び学内のルールに則る範囲での活動とする。

※ 部室等利用に際し、以下の6点を遵守する。

- ① 常時窓を開けて換気することが望ましいが、気温等からこれが難しい場合、1時間に1回以上、可能な限り2方向以上の窓等を開けて換気すること
- ② マスク（**不織布マスク**）を正しく着用すること
- ③ 最小限の声で話すこと
- ④ 部室の滞在時間は最小限とすること
- ⑤ 着席の際は対角に座ること
- ⑥ 部室内での飲食の禁止（水分補給のため飲物を摂る場合は、その時だけ最小限マスクを外し、すぐにまた着用すること）

※ 部員がPCR検査を要請された、濃厚接触者となった場合は、監督・コーチ、部長への連絡し、体育会はスポーツ振興センターへ、

その他の団体は学生部へすぐに連絡する。

⇒ 当該部員本人は、すぐにメディカルサポートセンターへ連絡する。